



発行 自衛隊札幌病院
豊友会事務局

第73号
令和6年1月



「誇り」

自衛隊札幌病院長

陸将 鈴木 智史

明けましておめでとうございます。4年ぶりの制約のない日常の中で、皆様におかれましては穏やかな新年を迎えられていることと思います。特に豊友会の皆様には常日頃から、自衛隊札幌病院に対して、多大なご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

現在、国際情勢は、ロシアによるウクライナに対する侵略やイスラエル・パレスチナ情勢の緊張によって、これまでとは次元の異なるレベルで不確実性・複雑

性を増大させています。加えて、軍事的な能力の大幅な強化を背景に軍事活動を活発化するとともに、互いに連携を深める、中国、北朝鮮、ロシアに囲まれる我が国は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。昨年は8月に「O5北部方面隊演習」、9月に米陸軍との協同訓練である「オリエントシールド23」また、12月に日米豪陸軍との「YS-85」の場を活用して、前方から後方まで隙のない衛生支援態勢の構築と、同志国との連携を重視して、事態対処時に札幌病院が実施すべき任務の演練ができました。また、11月の「災害対処訓練」では、札幌直下地震発災直後の初動対処と大量傷者の受入訓練に加え、北部方面通信群や北海道DMATなどの院内外及び地域との連携訓練が実施できました。病院診療においては、病診・病病連携を図り、各種救急輪番等を通じて、自衛隊員や地域の皆様の期待に応えるとともに、衛生科隊員の人材育成拠点となるべく、研修受け入れを積極的に推進し、病院の能力向上を着実に進めることができた年でした。本年も、国民の安全・安心のために、また、地域に信頼される病院を目指し、与えられた役割に「誇り」をもって、職員一丸となり任務に邁進したいと思います。

豊友会の皆様、隊員及び家族の皆さんの益々のご発展とご健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



「Dragon Yearの幕開け」

自衛隊札幌病院豊友会

会長 鳥越 俊彦



創立記念日（豊友会長祝辞）

新年明けましておめでとうございます。

今年辰年です。ご存知のとおり、辰（龍、竜）というのは十二支の中で唯一の仮想生物であり、中国では古くから神の化身、様々な霊力を持つ生き物と崇められてきました。しかし、西欧世界ではドラゴンと呼ばれ、悪の象徴、悪魔の化身として恐れられてきました。今年登場する辰はどちらなのでしょう。世界を振り返ってみると、ロシアとイスラエルがドラゴンさながらに無差別市民殺戮を繰り返す、それに対して国連はなすすべもなく機能不全に陥っています。そのような暗雲立ちこめる状況の中で、今年ロシアと米国では大統領選挙が行われ、その結果によっては、さらなる危機の淵に立たされることが予想されます。過去、経験したことがないような困難な新年の幕開けです。長年にわたって平和を享受してきた私たち日本人は、今年がターニングポイントになるかもしれないという危機感を持って、国民ひとりひとりが政治に関心を持ち、積極的に関わる努力を惜しまないことが大切です。願わくば、東洋に龍が現れ、世界を平和に導いてくれますように。そして、豊友会の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

年頭のご挨拶

副院長 兼 企画室長 兼 外科部長 兼 前任診療科部長



陸将補 蝶野元希

新年明けましておめでとうございます。昨年暮れに副院長に上番いたしました。陸幕勤務や医務官の経験もない自分に務まるのかという不安がある一方で、現場たき上げの医官として札幌病院で引き続き勤務できることに喜びを感じております。

世間を目を向けると、コロナは我々の望むようには終息していませんが、ウィズコロナという条件付きの中で日常がようやく戻ってきたように感じます。

札幌病院とは言えば、労災病院の認定手続きを進めており、より救急医療に力を入れられる環境づくりをする一方、オンライン診療の体制を整えることにより札幌病院への通院が難しい自衛隊員の生活習慣病治療等に役買えないかと模索中であります。一般診療でも、コロナの影響で今まで制限していた検査・手術等を随時再開させていきたいと考えておりますので、昨年同様の御指導宜しくお願いいたします。

衛生資材部長



2等陸佐 菊地道人

新年明けましておめでとうございます。ようやくコロナウイルス感染症に伴う自粛や制限がない正月を迎えられました。豊友会の皆様には平素より大変お世話になっております。多種多様な医薬品等が供給不安定に陥るとい状況が続いておりますが、診療の途絶防止を含め衛生資材部全員が一丸となり「信頼される自衛隊札幌病院の創造」を少しでも具現できるように業務に邁進していく所存です。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

診療技術部長



2等陸佐 坂本直子

新年明けましておめでとうございます。世間はコロナ前の状況に戻りつつあるようですが、一方で、感染症としてのダメージはあり、特に病院業務については注意が続きます。人や機器を大事に、今年も一つずつ確実に業務を実施していきたいと思っております。宜しくお願いいたします。

総務部長



1等陸佐 田中一

新年明けましておめでとうございます。豊友会員の皆様には平素よりご助力いただき誠にありがとうございます。令和6年の干支は甲辰であり、辰年は、歴史的にも大きな出来事が起きており、「変革」や「激動」がキーワードと言われています。病院が大活躍するようなことがない平和が一番ですが、ひとたび何か起きれば磨き上げた知識と技術、そして積み上げた練度で社会に貢献しなければなりません。このためには、職員のみならず、豊友会の皆様のお力も必要です。本年も変わらぬご支援をお願い致します。

内科部長



1等陸佐 田嶋修

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。内科部長として3年目を迎え、病院長統率方針の「信頼される自衛隊札幌病院の創造」を具現化するため、新年から内科は「思いやり」「常に自己研鑽」「法令及び規律の順守」を基本方針として更に質の高い医療を提供してゆく所存です。本年が皆様にとりまして、幸多き一年になりますよう祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

小児科部長 兼 准看護学院長



1等陸佐 本間健一

新年明けましておめでとうございます。看護学生の教育に携わる重責とその成長を近くで見守ることが出来る喜びを感じつつ、日々小児科診療・各種訓練に取り組んでいます。本年も学院一丸で日々前進していきますので、ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。

看護部長



1等陸佐 岩澤慶子

新年明けましておめでとうございます。昨年度はパートナーシップの発揮により各種訓練に前向きに取り組む、看護力発揮の場を再認識した一年でした。今年は、より実効性の高い看護力の獲得・発揮に向けて邁進してまいります。ご支援、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

最先任上級曹長



准陸尉 松田祐介

新年明けましておめでとうございます。現下の情勢が不確実で複雑さを増大させている中、昨年も平素の院務・教育訓練に厳しく正しく向き合って臨むことができてきました。これも豊友会の皆様のご助力があったことと感謝申し上げます。本年も職員個々が充実感を一層実感できるような職務に精励し皆様からの信頼と期待に応えるべく任務に邁進いたしますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

歯科部長



1等陸佐 杉本淳

新年明けましておめでとうございます。コロナ5類移行後、歯科一丸となり隊員等の口腔衛生に寄与すべく尽力して参りました。引き続き、地域に根付く歯科診療や近傍駐屯地等への各種業務支援に取り組んでいく所存です。本年も変わらぬご指導、ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。

救急科部長

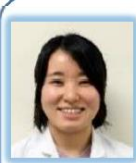


1等陸佐 永田高志

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年夏に救急科部長として上番しました。日常の救急診療に加えて、北演(八月)、レゾリユートドラゴン(九月)、モンゴル出張(十月)へそして災害対処訓練(十一月)へ参加し、充実した日々を過ごすことができた。本年もよろしくお祈りいたします。

《年男と年女 今年の抱負》

自衛隊札幌病院



診療科 山本 美博

新年あけましておめでとうござい
ます。昨年8月に札幌に赴任して半年が
経ちました。
昨年は異動したばかりで仕事やこ
らでの生活に慣れることで精一杯でし
たが、今年は日々の
診療を丁寧に行い患
者さまや札幌のみな
さまのお役に立てる
よう精進したいと思います。



総務部 藤井 啓樹

新年あけましておめでとうござい
ます。還暦まであとひと回りとな
りになりました。残りの12年とそ
の先を平穩無事に過ごせるよう、
健康第一で過ごし
たいと思います。
今年もよろしく
お願いします。



総務部 原 誠治

新年あけましておめでとうござい
ます。私の今年の抱負は趣味の充実
です。近年は趣味のバイクでツーリ
ングに行くことも少なかったので、
今年こそは少し遠出し、広い北海道
をバイクで駆けて
満喫しようと思
います。(仕事も頑
張ります。)



総務部 日下 貴史

新年あけましておめでとうござい
ます。早いもので4度目の年男を迎
えます。年齢を重ね、衰え・体力の限界
というものを日々痛感しております。
しかし、気持ちだけは負けることな
く、今年は辰年と
いうことで、昇り龍
のごとく上昇できる
よう健康第一で頑張
りたいと思います。



看護部 菅原 美也子

新年明けましておめでとうござい
ます。昨年は周囲の方々に支えられな
が、仕事に家事に子育てに追われ、嵐
のように過ぎていきました。今年は
「辰」のように堂々とした威厳や強さ
を持ちつつも、しな
やかで気品のある女
性を目指して日々精
進いたします。今年
もよろしくお願
いいたします。



看護部 澤田 梨恵

新年あけましておめでとうござい
ます。4度目の年女を迎えることとなり
ますが、体力の衰えを感じているところ
ですが、今年もフルマラソン完走を目
指したいです。自分が健康でなけれ
ば、よい看護はでき
ないので、まず自分
を大切に、そして周
りを大切に過ごして
いきます。



資材部 木下 将吾

新年あけましておめでとうござい
ます。
日頃から皆様に支られて自衛
隊生活30年目に突入致しまし
ました。
年男としての抱
負は、天に昇る
龍のように上へ
上へTOP目指
して頑張ります。



診療技術部 宮地 秀典

新年あけましておめでとうござい
ます。私の今年の抱負は「自学研鑽」で
す。昨年は様々な業務を経験させてい
ただき、まだまだ成長しなければなら
ないと痛感させられる1年でした。今
年はコツコツと努力
していくことで着実
に成長し、貢献でき
ればと思います。



看護部 鳥羽 美帆

今年の目標は「怪我をしない」、そ
のために体の使い方を意識せたい、と
思っています。幸い周囲に体の使い
方がうまい方、体を鍛えるのが得意な
方がいてくださるので、助言を得つ
つ頑張つて習得しよ
うと思います。今年
はセレクトショップ
アラセットから卒業
できますように願
ってやみません。



看護部 西本 夕希

新年、明けましておめでとうござい
ます。昨年は初めての一人暮らしとし
たり、入校があったりと盛りだくさん
の1年であったという間に過ぎていきま
した。自分が2度目の年女であること
にも驚きです。今年
は1日1日を大切に
して大きく成長でき
るように全力で取り
組みたいと思いま
す。



看護部 坂口 有祈

新年、明けましておめでとうござい
ます。昨年は営業外へ出て初めての一人
暮らしであり、自炊を頑張ろうと意気
込んでいましたが、長続きできません
でした。今年、無理せず休日に1品
は作り置きするこ
を目標とし、健康に
過ごして参りたい
と思います。



看護部 高良 憲彰

新年あけましておめでとうござい
ます。今こうして3度目の年男を迎
えられたこと、5年ぶりに札幌病院
に戻つてこれたことを幸せに感じて
おります。病院に貢献でき、次の年
男の際に胸を張る
自分になれるよ
う自学研鑽に努め
ていきたいと思
います。



准看護学院 吉田 優希

今年の抱負は「実践を活かす」です。
准看護学院では、医療に知識・技術だ
けでなく、自衛官や陸曹としての在り
方を学ぶことができました。2024
年は3等陸曹となり部隊へ配属されま
す。新たな環境の中
で今までの学びを活
かし、部隊に貢献で
きるよう頑張ります。



准看護学院 喜久永 翔

私は、年男を向かえるにあたり「積
極果敢と進んで難局にあたる」とい
う目標を掲げました。准看護学院卒業
後は陸曹として衛生科部隊に配属され
るため、どの部隊でも自ら難局に当た
り、辰のように縦
横無尽かつ妥協をし
ない衛生科陸曹にな
れるように頑張ら
ないと思いま
す。



看護部 菱川 紗希

明けましておめでとうござい
ます。
去年は国家試験、OCS、病院勤務の
開始と慌ただしい1年間となりました。
卒業2年目となる今年にはOCSでパツ
サリと切つた髪をきれいなお団子で
きるくらい伸ばして
いきたいです。まだ
まだ慣れないことば
かりの毎日ですが、
一生懸命元気に頑張
ります。



看護部 久光 はな

新年明けましておめでとうござい
ます。昨年は新卒として「元氣と笑顔」
を抱負に取り組み、先輩方に支えられ
医療者としてだけでなく、社会人とし
ても多くを学び、成長しました。今年
の抱負は「元氣と感
謝」です。明るく元
気でたくさん感謝
を言葉にする1年
にします。



准看護学院 大坂 優太

昨年は准看護学院へ入校し、様々な
経験ができた1年になりました。今
年も各論実習・第1陸曹教育隊・准
看護師事試験等多くのことがある1年
となります。日々努力を怠らずに飛躍
し、龍頭蛇尾と気
ぬよう最後までを
引き締めて頑張りま
す。



准看護学院 岩本 優奈

昨年は、病院実習を終えてすぐに履
修前教育、女性自衛官教育隊への入校
と怒涛の1年でした。しかし、多くの
学びを得ることができた1年となり
ました。3等陸曹となったため、今ま
での学びを活かし周囲
に信頼される陸曹と
なれるように、更
に成長していきたい
と思います。



准看護学院 水木 優太

新年あけましておめでとうござい
ます。昨年准看護学院へ入校し、学
科・基礎実習を頑張ってきました。今年
は各論実習と第1陸曹教育隊への入校が
あるので、自分の知識・技術の向上に
努め、衛生看護陸曹
を目指し頑張ってい
きます。



准看護学院 川村 祥永

今年「変化を楽しむ年」にしたい
です。2024年は、3等陸曹になり
ます。環境の変化で不安になること
もあると思いますが、自分の成長に繋
げて、いい意味で肩
の力を抜き楽しんで
成長していきたい
です。

《行事紹介》

第48期初級陸曹特技課程「准看護師」戴帽式

令和5年10月3日(火)自衛隊札幌病院准看護学院(学院長 本間1佐)は、北部方面総監部から医務官、防衛部訓練課長、人事課人事二班長のご臨席のもと、第48期准看護師課程の戴帽式を挙行了。戴帽の儀において純白の看護衣に身を包んだ23名(男性14名、女性9名)は、教務班長(茂田3佐)からナースキャップを戴いた。学生長(中野士長)指揮の下、衛生科精神を唱和し、「医療従事者として過酷で困難な状況においても、人道に基づく愛情をもって、骨肉の至情と挺身奉仕の精神に徹し、勇敢かつ沈着冷静に任務に邁進する。」と誓いを立てた。

病院長(鈴木陸将)は、「これから臨地実習が始まる。今まで学院で学んだ全てを統合し看護を行うに必要知識、技術、態度を習得する大切な期間である。医療・看護は、かけがえのない命を守るためのものであり、安全・確実でなければならない。患者さんの思いを理解し、苦痛を少しでも軽減し回復できるように、食欲に知識・技術を高めていくと同時に、命の重さを感じる心、愛情に満ちた豊かな人間性やコミュニケーション能力も高めなければならない。患者さんを思いやる気持ちを持ち、身体と心を癒せる看護師となるために日々『ベストを尽くす』ために、何をすべきかを考え、積極的に学ぶ努力を積み重ね続けていくことが大切である。相手の気持ちを『思いやり』いかなる状況・環境においても『大切な仲間』を救う役割を胸に秘め、職務に対する透徹した使命感のもと、心身を磨き技術を身に付け、人間力の強化にも励み、知識・技術・精神面の三つの大切な要素を兼ね備えた、准看護師たる衛生救護陸曹になるために精進してもらいたい。」と訓示した。

学生は、医療従事者としての使命及び責任の重さを改めて自覚し、真に役立つ准看護師たる自衛官を目指すことを誓った。



戴帽の儀 (男性自衛官)



戴帽の儀 (女性自衛官)



衛生科精神唱和

令和5年度災害対処訓練

令和5年11月25日(土)自衛隊札幌病院(病院長:鈴木陸将)は、道央地域(札幌地区)における大規模地震(直下型地震)を想定し令和5年度災害対処訓練を実施した。統裁官(病院長)は訓練の開始に当たり、「組織力の結集」及び「安全管理・感染管理の徹底」の2点を要望し、「各種初動対処要領及び各種計画の実効性について検証し、上級部隊と共に自治体等との「連携を強化」させ、病院の即応性を含めた能力向上を図り事態発生時における即応性を含めた能力の向上を図り、より地域に貢献できるよう、有意義な訓練を実施することを期待する。」と訓示した。前段訓練は7時30分に札幌地区において、月寒断層を震源とする最大震度7の地震発生状況付与から開始され第3種非常勤務態勢に移行、7時55分の病院の態勢は近傍居住者が逐次自主登庁し、営内者が当直室前に集合した状況から開始され、部隊当直司令が営内者に各種指示を実施、病院職員は登庁後、速やかに指揮所を開設、職員は被害状況の把握及び被災者等の受入れを第一義とした所要の準備を実施した。その後、初動部隊(自衛隊札幌病院救護班)が北部方面衛生隊と連携して支援態勢を整えた。今回は、子弟預かり所への受入要領、北部方面通信群等の支援を受けたAM通信機による通信手段の確保等を加えた新たな取り組みを実施した。後段訓練では災害翌日の場面を想定し、病院への大量傷者受入れ要領について演練し、札幌市災害時基幹病院としての役割を再確認した。併せて、北海道DMA Tが院内に札幌南SCU(広域医療搬送拠点)を開設して災害地域への患者後送拠点を提供し、地域医療への貢献要領について一案を得た。



病院救護班の派遣準備



DMA Tとの連携



子弟預り所

令和 5 年 自衛隊札幌病院年表

1 月 「新たな目標への挑戦」

- 10日 ① だるま目入れ式
- 25日 第66回北部防衛衛生学会

2 月 「感染予防と体調管理」

- 15日 衛生科幹部等集合訓練研修会

3 月 「次年度に向けた物心両面の準備」

- 2日 第46期准看護学生卒業式
- 6日 物品管理検査・捕給整備検査
- 15日 在日米軍研修
- 24日 ② 看護師国家試験及び保健師国家試験合格祝い

4 月 「計画に基づく着実な始動」

- 1日 第48期准看護学生入校式
- 5日 施設基準勉強会
- 25日 ③ 第1回即応態勢点検

5 月 「期待と責務」

- 10日 消防訓練
- 12日 精神教育(病院長)
- 30日 前期情報管理検査
- 31日 世界禁煙デーイベント

6 月 「効果的な業務遂行」

- 6日 ④ 末吉北部方面総監初度視察
- 10日 ⑤ 第68回病院創立記念行事
- 17日 第1回心突然死対策講習 (ICLS)
- 22日 医療情報システム停止時訓練
防衛省人事教育局
山本衛生官視察

7 月 「実力の向上」

- 2日 救急医療技術訓練 (新生児蘇生法)
- 26日 ⑥ 真駒内駐屯地夏祭り
- 31日 准看護学院長離任式

8 月 「着実な進歩」

- 1日 ⑦ 准看護学院長着任式
- 3日 第2回即応態勢点検
- 23日 患者搬送訓練 (病院駐車場へのヘリ降下訓練)

9 月 「知力と体力の向上(気力の充実)」

- 4日 巡回法務教育
- 13日 防災避難訓練
- 15日 精神教育(総務部長)
- 16日 ⑧ OS23(米陸軍実動訓練)
- 20日 油流出対処訓練

10月 「密接な連携」

- 2日 ⑨ 第48期准看護師学生戴帽式
- 11日 ⑩ 感染症対処訓練
- 21日 第2回心突然死対策講習 (ICLS)

11月 「組織力の結集」

- 13日 ⑪ 世界糖尿病デーイベント
- 14日 精神科病院実地審査
- 25日 ⑫ 災害対処訓練

12月 「振り返りと進歩」

- 14日 病院クリスマスコンサート
- 22日 病院終礼



① だるま目入れ式(だるまを囲む看護部)



② 看護師国家試験及び保健師国家試験合格祝い



③ 第1回即応態勢点検



④ 末吉北部方面総監初度視察



⑤ 第68回病院創立記念行事(記念植樹)



⑥ 真駒内駐屯地夏祭り



⑦ 准看護学院長着任式



⑧ OS23(米陸軍実動訓練)



⑨ 第48期准看護師学生戴帽式



⑩ 感染症対処訓練



⑪ 世界糖尿病デーイベント



⑫ 災害対処訓練

豊友会事務局便り

事務局長 小林 誠

1 事務局長挨拶

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスもインフルエンザと同等の「5類」に引き下げられ、外国からの観光客も増えて街中では久しく耳にしなかった外国語が聞かれるようになりました。やっと集って交友を深める場を設けられるようになりましたが、引き続き感染拡大防止に努めたいものです。

会員皆様並びにご家族様にとりまして今年が良い年となりますよう祈念申し上げますとともに、今後とも皆様方の変わらぬご指導・御協力の程をお願いいたします。

2 活動状況

(1) 事務局会議

毎月1回、第2水曜日1900からを基準に事務局（自衛隊札幌病院）において各種調整、会誌の準備・発送、役員会の準備等を実施しております。

(2) 豊友誌の発行：年2回発行（新年号・夏号）

(3) 慶弔等

ア 慶事（受章者2名）

令和5年秋の叙勲 瑞宝双光章：宮下 義弘 様、瑞宝単光章：長船 芳人 様
記念品を作成し贈呈しました。（おめでとうございます。）

イ 御長寿記念品贈呈

米寿2名（3月・12月）、傘寿1名（3月）を予定

(4) 令和6年度役員会の予定

時期：令和6年4月上旬頃

場所：自衛隊札幌病院

3 新入会員（令和5年9月から現時点まで）

佐藤 拓也 様（診療技術部研究検査課長）、寺島 千賀 様（看護部6病棟看護師長）
石坂 岳士 様（企画室企画准尉）

4 連絡事項

(1) メール連絡網について

メールによる連絡網に加入いただける方は、こちらのアドレス「makoharu999@gmail.com」にお名前を記してメールを送信していただきますようお願いいたします。

(2) 豊友会誌への記事投稿についてお願い

豊友会誌への掲載記事を募集しています。A4用紙1枚程度で趣味のお話、経験談、職場の紹介、会員間交流、回顧録等、ジャンルは問いません。情報発信の場として活用していただければと存じます。ふるって御投稿下さい。

投稿記事は、下記にお送りください。会員皆様からの記事の投稿をお待ちしております。

☆投稿方法：事務局員又は自衛隊札幌病院の下記メールアドレスへ送信又は郵送でも可能です。

○札幌市南区真駒内17 自衛隊札幌病院企画室：「saporohosp-na@inet.gsdf.mod.go.jp」

○札幌市南区真駒内本町6丁目6-19 事務局長 小林 誠：「makoharu999@gmail.com」

○事務局「会誌、メール担当」：「greerugger3712@yahoo.co.jp」

(3) 会費の納入について

年会費は、新年会・懇親会の会場受付及び口座振込での納入をお願いします。納入口座は郵貯銀行総合口座、口座名「自衛隊札幌病院豊友会」です。

年会費：2,000円

振込手数は各自負担をお願いします。

・郵貯銀行からの振込の場合

記号19090 口座番号21181151

・他の金融機関からの振込の場合

店番908 口座番号2118115